



下野市立南河内第二中学校

平成29年度

第3号

H29. 4. 26

発行者
上野 保久

校長室だより

本年度の意気込みは？

先日の下都賀地区の下都賀支部大会では、どの部活動も勝利を目指して一生懸命な姿を見せてくれました。(サッカー部のみ5月4日)。学校の部活動やクラブチームでの活動、習い事など、二中生のほとんどは、何かに熱中するものをもっています。中学生の時期に一生懸命に取り組んだ経験は、一生の宝ともなる貴重な経験です。自分を信じて、また、仲間を信じて打ち込むところに、人としての成長もついてくるのだと思います。生徒のそんな一生懸命な取り組みを応援したいと思います。

各部活動の部長さんに、今年度の抱負を語ってもらいました。意気込みは十分です。応援、よろしくをお願いします。

○ 部活動の抱負

バスケットボール部女子 部長 T・M

私たちの抱負は、みんなで一つになることです。私たち女子バスケットボール部は、とても少人数で活動していますが、それでも、試合に出られない人はいます。試合に勝つためには、そのような人たちの応援やサポートが必要不可欠です。試合に出られる人も出られない人も、みんなが一つになって、試合に臨めるようなチームにしていきたいです。

バスケットボール部男子 部長 M・T

僕たちの目標は、県大会に出場し、勝つことです。この目標は、簡単なことではないと思います。しかし、練習や試合では、一番に声を出してくれる人やプレーでチームを盛り上げてくれる人など、全員が信頼できるメンバーです。ですから、顧問の先生方も含め、全員で団結し、目標を達成できるように、日々頑張っていきたいです。

ソフトテニス部女子 部長 S・N

私たち女子ソフトテニス部の目標は、団体戦県大会一勝です。この目標を達成することは、決して簡単なことではありません。残り少ない練習時間の中で、精一杯に取り組んでいきたいです。そして、日々の練習をより質のよいものにするために、一生懸命声を出して、一体感のある練習づくりをしていきたいです。

ソフトテニス部男子 部長 N・M

私たち男子ソフトテニス部は、顧問の長谷川先生を中心に、総体団体戦県大会出場を目標に、毎日楽しく活動を行っています。先日の支部大会は7校中6位と、幸先のよいスタートを切ることはできませんでしたが、総体では二中魂を燃やし、目標が達成できるようにしたいです。また、3年生が引退するとき、みんなが“この部活でよかった”と思えるようにしたいです。

バドミントン 部長 S・S

バドミントン部の目標は、団体戦・個人戦共に全員が初戦を突破することです。そのために必要なのは「必ず勝つ」という気持ちと、真実に練習をし、それを積み重ねることです。私は、部員全員が練習に集中できる雰囲気を作るように、残り約3ヶ月間努めます。

2年間バドミントンをやってきた仲間や後輩と励まし合い、必ず、目標を達成したいです。

サッカー部 部長 S・K

私たちは、県大会出場を目標に、日々練習に取り組んでいます。私たちの課題は、集中力不足です。試合では、失点すると集中が切れ、続けて失点してしまうことが多いです。ですから、試合で勝てるよう、集中力を上げていきたいです。そして、目標の県大会出場を達成し、一つでも多く試合を行えるようにしたいです。



吹奏楽部 部長 I・K

今年度の吹奏楽部の抱負は、「皆の心を一つにして、よい演奏をする」です。部員全員が一致団結し、気持ちを合わせる事が、きっとよい演奏につながると思います。そして、その先に、夏の“コンクール金賞”があると思います。先代の先輩方の願いでもある“金賞”がとれるよう、この目標を達成したいです。

美術部 部長 M・K

美術部は、技術の向上と自分を絵で表現することをモットーに、日々活動しています。今年度は、巨大画を保存版にすることや、夏椿祭での黒板アートなど、新たな挑戦が数多くあります。この新たな挑戦の中で、一人一人が絵を通して部活動で成長できるよう、技能の共有・協力はもちろん、礼儀や、仲間で活動していくという自覚をもって進み続けていきます。

剣道部 部長 S・K

私たち剣道部は、男女共に個人・団体の県大会初戦突破を目標に、日々稽古に励んでいます。支部大会では、良い結果を残すことができず、悔しい思いをしました。地区大会では、その反省を生かし、県大会に行けるように頑張りたいです。

新年度では、今まで以上に稽古に励み、試合で良い結果が残せるように努力したいと思います。応援、よろしくお願いします。

バレーボール部 部長 T・K

私たちバレーボール部の抱負は、春季大会、総体で「地区ベスト4・県大会出場」という目標を達成するという事です。この目標を達成するために、私たちは、「声」「礼儀」「笑顔」という3つの約束を決めました。この約束を、一人一人が意識するようにしていきたいです。目標に向かって、残り少ない日々の練習を、チーム一丸となって取り組んでいきたいです。

野球部 部長 T・T

野球部では、総体の県大会出場を目標に、日々練習に励んでいます。新チームとなってやってきた中で、課題が見つかりました。それは、集中力の無さです。試合でも、集中力の無さからくるエラーが目立つので、今後その課題を克服して、チーム力向上を目指し、1試合でも多く勝つことができるように、頑張っていきたいです。

卓球部男子 部長 F・C

僕たち卓球部男子は、県大会ベスト8を目標に日々努力してきました。しかし、新人戦では思うような結果が出せず、悔しい思いをたくさん経験しました。ですから、僕たちが今まで掲げてきた目標に少しでも近づけるように、大会ではベストを尽くしてがんばりたいです。これからも応援よろしくお願いします。

卓球部女子 部長 S・N

私たち卓球部女子は、春季の支部大会で団体優勝を目標としていましたが、惜しくも第3位という結果でした。この大会でたくさんの課題が見つかったので、春季の地区大会では、課題をクリアして優勝を目指したいです。

また新年度になって新たに気を引きしめ、今まで以上に仲間と団結していきたいです。これからも応援をよろしくお願いします。



校長室の窓から

○ 何か「事」を始めるときに、『目標』がある人は上達が早いといひます。これまでも、様々なところでそういう人を見かけました。身近なところでは、亡くなった母が『ゆうがお大学』で「書道」を始めたときに、「秋の文化祭で展示発表があるので、がんばらねば。」と少し心配顔で帰ってきました。それでも、ほんの付き合いで始めたことに対して『目標』ができました。そして、秋の文化祭出品を目標に練習に励みました。みるみるうちに家族も驚くほど上手になり、幾点もの作品を書き上げました。出品する作品を選ぶのに悩んでいる母の姿に、母の喜びを感じました。それは、上達の喜びややり遂げた喜びというものだったのだと思います。

『目標』を持って、それに打ち込むところに喜びがあります。その喜びは、打ち込んでいる自分の成長に対しての期待でもあろうし、その結果への期待でもあろうと思います。そして、そんな自分を応援してくれている人がいることを知ったときの喜びもまた、次への向上の力になると思います。そうして、それは『感謝の心』につながっていくのだと思います。

『上達』と『心の成長』。その道筋を改めて考えさせられました。

上達・心の成長 上達・心の成長 上達・心の成長 上達・心の成長